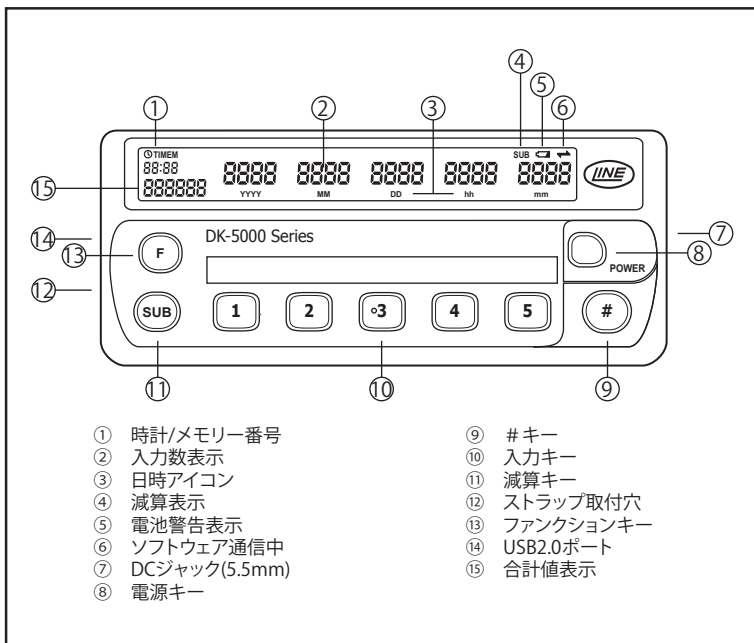


■DK-5005B 各部名称



■ご使用の前に

【日時の設定】

- 電源キー(⑧)を1秒間押し、電源を入れてください。

電源投入時はスタンバイモードです。画面に「stnd by」と表示されます。

- (F)キー(⑬)を押したまま入力(1)キーを押してください。

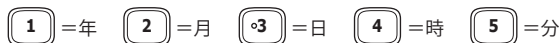
日時の設定モードになります。

- 日時の設定モードの表示画面は、下図のように

「年々々々 月月 日日 時時 分分」の形式で日時が表示されます。



- 各カウントキー(⑩)を押すたびに各数値が増数します。



(SUB)キー(⑪)を押しながら各入力キー(⑩)を押すと、各数値が減数します。

- 任意の日時の入力が終了しましたら、(F)キー(⑬)を押してください。

日時の設定画面が終了し、スタンバイモードに戻ります。

- レコードの記録を開始する場合は、<■レコードの記録>をお読みください。

電源を切る場合は、電源キー(⑧)を3秒間押ししてください。

※ご注意ください

電源の供給が断たれると内蔵されている時計が停止します。次回ご使用の際には、**日時の再設定が必要**となります。時計の停止を防ぐためには、電池をご使用ください。

電池を内蔵した状態で、AC/DCアダプタやUSB電源でご使用される場合、電力は電池から供給されず、電池は消耗しません。

そのため、AC/DCアダプタやUSB電源でご使用される場合でも、常に電池を併用されることをおすすめ致します。

■レコードの記録

本器は、最大250レコードを記憶できます。(1レコードあたりのデータ数が192個の場合)

1レコードとは、レコード開始から終了までのデータの集合体となります。

データとは、5個の入力値とその合計値を日時と共に記録したデータのことです。

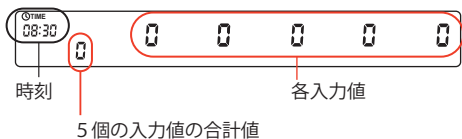
1データ=(各入力値)+(5個の入力値の合計値)+(日時)

- 電源キー(⑧)を1秒間押し、電源を入れてください。

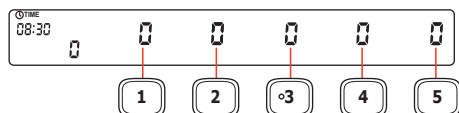
電源投入時はスタンバイモードです。画面に「stnd by」と表示されます。

- (#)キーを1秒間押し、レコードモードになり記録を開始します。

- 5個の入力値とその合計値、および時刻が表示されます。



- 入力キー(⑩) (1) ~ (5) を押すたびに、各入力表示の数値が増数します。



(SUB)キー(⑪)を押しながら各入力キー(⑩)を押すと、各数値が減数します。

- 入力キーが押されるたびに、データはレコード内に記憶されます。

- レコードモード中に再度、(#)キーを1秒間押し、レコード終了となり、スタンバイモードに戻ります。

■記録したレコードの確認

- (F)キー(⑬)を押したまま入力(3)キーを押してください。

- レコードの呼び出しモードになり、最後に記録したレコードの最終値が表示されます。

レコードがない場合は、「no data」と表示されます。

【レコードがない場合】



【レコードがある場合】



最後に記録したレコード内の最終値の日時が表示されます。

⇒入力値を表示させる : (4) キーを押してください。

⇒日時を表示させる : (③) キーを押してください。

⇒ひとつ前のレコードを表示 : (2) キーを押してください。

⇒ひとつ後のレコードを表示 : (1) キーを押してください。

- 再び(F)キー(⑬)を押すとスタンバイモードに戻ります。

■記録したレコードの全消去

●必ず、スタンバイモードにて操作をおこなってください。

●**[F]** キー (⑬) を押しそのまま入力 **[3]** キーを押して、レコードの呼び出しモードに入ります。

●**[5]** キーを押して、全消去モードに入ります。

全消去の確認画面が表示されます。

```
ALL CLR YES NO
```

【YES (レコードを全消去する) の場合】

⇒ **[4]** キーを1秒押してください。

YESが選択され、全レコードが消去されます。

全レコードの消去後、レコードの呼び出しモードに戻ります。

「no data」表示により、レコードが無いことを確認してください。

```
no data
```

全レコード消去中、「All data ---- Clear」と表示されます。

```
ALL DATA ---- CLEAR
```

[F] キー (⑬) を押すとスタンバイモードに戻ります。

【NO (レコードを消去しない) の場合】

⇒ **[5]** キーを1秒押してください。

レコードは消去されず、レコード呼び出しモードに戻ります。

[F] キー (⑬) を押すとスタンバイモードに戻ります。

■キー操作一覧

目的	キー操作
電源 ON	電源キー (⑧) 1秒間
電源 OFF	電源キー (⑧) 3秒間
日時の設定開始	[F] + [1]
スタンバイ画面へ戻る	[F]
レコードの記録開始	[#] 1秒間
レコードの記録終了	レコードの記録開始中に再度[#] 1秒間
記録したレコードの確認	[F] + [3]
入力値の確認	[F] + [3] → [4]
日時の確認	[F] + [3] → [4] → [3]
ひとつ前のレコードの最終値の確認	[F] + [3] → [2]
ひとつ後のレコードの最終値の確認	[F] + [3] → [1]
記録したレコードの全消去	[F] + [3] → [5] → [4] 1秒間

■さいごに

DK-5005Bで記録したレコードをご使用のパソコンに取り込むことで、

データ管理・編集をパソコン上で行えます。

そのほか、非常に便利な機能も搭載しておりますので、当社ウェブサイトより

DK-5000シリーズ専用ソフトウェアをダウンロード(無償)の上、是非お役立てください。

当社ウェブサイト: <https://lineseiki.heteml.jp/mieruzzo.com/jp/DKform/>